

ぞじょうめ



8月25日、馬場目川川下り大会にて

主 な 内 容	・五城目町敬老式……………	2
	・100歳のお祝いに知事訪問……………	3
	・新成人を祝う若人たちのつどい……………	4
	・馬場目川川下り大会……………	6
	・スポットニュース……………	10
	・五城目人物山脈……………	13

受けました
このパフォーマンス!

長寿を祝い敬老式

70歳以上は1、898人

恒例となった町の敬老式は、九月十三日、広域体育館を会場に七十歳以上のお年寄り約千三百人が出席して開かれました。今年、めでたく古希を迎えられたのは百七十一人で、町内の七十歳以上のお年寄りは合計千八百九十八人。また、寺庭の石井ギツさんと久保の一関金八さんは、今年めでたく百歳を迎えられます。



広域体育館で行われた敬老式

今年、町内で古希(七十歳)に当たっている方は百七十一人、喜寿(七十七歳)百十五人、傘寿(八十歳)百人、米寿(八十八歳)二十三人、卒寿(九十歳)十五人となっています。

式典では、それぞれの代表に町長から寿状や記念品が手渡されました。記念品は、喜寿が紫の寿座布団、傘寿が鳩杖と木盃、米寿が木盃、卒寿が朱の寿座布団となっています。

また、本町の最高齢者は寺庭の石井ギツさん、男性の最高齢者は久保の一関金八さんで、ともに今年で百歳を迎え、町から賞詞と記念品が贈られました。

続いて、八十歳以上の方々全員に町から敬老祝金が、県からは八十八歳(九月十五日現在)の方に記念品が贈られました。

また、富津内保育園の伊藤修久ちゃん、伊藤優也ちゃん、畠山恵里香ちゃんがお年寄りの代表二人に花束を贈り、お

じいさん、おばあさんをつくりさせていました。

アトラクションでは、五城目天翔太鼓や富津内保育園の歌と踊り、民謡愛好会の皆さんによる民謡、瑞せん流の皆さんによる歌謡舞踊、若松流の皆さんによる新舞踊を楽しみました。

老人介護の4人を表彰

式典では老人介護の表彰も行われ、家庭において病気の老年寄りをいたわり、長い間看護を続けている次の四人の方が表彰されました。(敬称略・順不同)



表彰された皆さん

佐藤健次(中川原)
館岡とみ子(上高崎)
小玉幹子(高田)
金子和子(西野)

東					五城目町長寿者番付 (平成三年)行事 五城目町住民課	西				
横綱	寺	庭	石井ギヅ	100		横綱	久	保	一関金八	100
大関	下	山	内大石スエ	98		大関	西	野	佐藤ヨミ	97
関脇	湯	ノ	又畑沢清太郎	96		関脇	高	崎	館岡チヨエ	94
小結	上	田	町荒川与治郎	94		小結	大川	三区	小熊トミエ	94
前頭	富	田	畠山モヨ	94		前頭	田	町	松橋イト	94
同	老人ホーム		三浦康治	94		同	長	町	池田オイノ	94
同	築地町		渡部愛	93		同	合	地	近野ナカ	93
同	老人ホーム		斉藤タ子	92		同	高	千	小玉チサ	93
同	老人ホーム		渡辺キン	92		同	谷	地	中佐藤スエ	92
同	久	保	一関ぎん	92		同	門	前	斉藤キヨノ	92
同	平	ノ	下金野定吉	92		同	老人ホーム		佐藤キヨノ	92
同	上	山	内畠山徳応	91		同	恋	地	佐々木永太郎	92
同	古	川	町村上ハギエ	91		同	老人ホーム		古戸トミエ	91
同	下	樋	口嶋崎清治	91		同	浦	横	町加藤キクノ	91
同	下	山	内小林トキエ	91		同	八	田	小玉久治	91
同	湯	ノ	又松橋ステ	91		同	下	山	内金子ハキノ	91
同	富	田	椎名スエ	90		同	築	地	町佐藤フチエ	91
同	蓬	内	台佐々木シワ	90		同	黒	土	石井イワ	90
同	今	町	近江春之助	90		同	田	町	鷺谷芳雄	90
同	長	町	小玉ツネ	90	同	浅	見	内工藤ハナ	90	
同	浦	横	町小野ハナ	90	同	上	山	内柴田シマ	90	
同	上樋口、下		猿田ツナ	90	同	新	畑	町渡辺ミヨ	90	
同	築地町		西井ツナ	90	同	合	地	金沢美与之助	90	
同	西	野	小玉マツノ	90	同	畑	町	鈴木ギノ	90	

100歳のお祝いに知事訪問

◆久保の一関さん、寺庭の石井さん宅へ◆

「敬老の日」を前に、年度内に百歳を迎える久保の一関八さんと寺庭の石井ギッさん宅へ、九月十二日、佐々木県知事が訪問し、記念品と祝い金を贈りました。初めに訪問を受けたのは、十二月三日に百歳を迎える一関八さん。佐々木知事から「おめでとうございます。来年も来ますので、元気で長生きしてください」と激励され、「ありがとうございます」とはっきりした口調で答えていました。一関さんは食べ物の好き嫌いもなく、足腰も丈夫で天気のよい日には散歩に出かけるとのこと。ひ孫を含めて九人家族。

その後、佐々木知事は十月十日に百歳を迎える、寺庭の石井ギッさん宅を訪問。知事から「長生きしてください」と激励を受けました。石井さんは、去年から足腰が弱まり杖を使っています。知事の隣りに正座をし、訪問を受けた感激にハンカチで目をおさえる一幕もありました。

なお、誕生日には佐藤町長が両家を訪問し、長寿祝い金を渡すことになっています。



知事の訪問を受け、なごやかに談笑する金八さん（中央）



知事から記念品を受け取るギッさん

結婚50年をお祝い

42組が今年金婚

町民センターで今年結婚五十年目を迎えるご夫婦を招いて開かれました。

今年、めでたく金婚を迎えられるご夫婦は四十二組。内式典には三十三組が参加し、町長がそれぞれのご夫婦に賞詞と記念品を贈り、金婚を祝しました。

福しました。

金婚を迎えられたご夫婦のお名前は次のとおりです。

（敬称略・順不同）



佐藤町長から出席者全員に、賞詞と記念品が贈られました

- ◎ 荒川峯三・ワヂ（畑町）
- ◎ 小林節三・テル（昭辰町）
- ◎ 草皆丹治・キミエ（帝釈寺）
- ◎ 草皆敏比古・チヨ（帝釈寺）
- ◎ 伊藤弥一・イチ（町村）
- ◎ 金野亀治・ミヤノ（平ノ下）
- ◎ 宮城永蔵・トミエ（蓬内台）
- ◎ 小玉鉄男・ハルエ（中村）
- ◎ 佐藤文治・チエ（中村）
- ◎ 佐々木留蔵・スエノ（恋地）
- ◎ 佐々木慶蔵・タヨ（恋地）
- ◎ 藤田祐吉・ヒサ（米沢町）
- ◎ 伊藤吉助・ミキ（昭辰町）
- ◎ 畠山正太郎・マツエ（広ヶ野）
- ◎ 小玉正一・ユミ（下高崎）
- ◎ 一関鉄朗・ミエ（久保）
- ◎ 齊藤鉄治・シナ（浦横町）
- ◎ 小野静一・テツエ（浦横町）
- ◎ 伊藤金蔵・タミエ（野田）
- ◎ 小玉政五郎・トメ（岡本）
- ◎ 朝野忠三・カチヨ（上山内）
- ◎ 小林富蔵・タエ（上山内）
- ◎ 小玉伝四郎・カツ（八田）
- ◎ 伊藤三太郎・タミエ（落合）
- ◎ 渡部銀二郎・ツルノ（高田）
- ◎ 石井新一郎・ヤエ（黒土）
- ◎ 千葉全一・チルエ（小倉）
- ◎ 工藤全蔵・ウメノ（浅見内）
- ◎ 工藤八四三・ハチエ（浅見内）
- ◎ 八柳幹雄・ミヨ（大川四区）
- ◎ 北嶋栄・セツ（大川四区）
- ◎ 千田善一・易子（西野）
- ◎ 沢田石吉治・カネノ（湯ノ又）
- ◎ 小玉徳治郎・美津（下高崎）
- ◎ 本間与四郎・スチエ（館町）
- ◎ 松橋正之助・テツ（浅見内）
- ◎ 勝田重治・チマ（館町）
- ◎ 伊藤福蔵・タミエ（八田）

大いなる希望を夢に

205人が大人の仲間入り

八月十五日、午後二時から、新成人を祝う若人たちのつどい「が町民センター」を会場に開かれまして。この日、男性九十七人、女性百八人の合わせて二百五十人が、大きな希望と、かすかな不安を胸に大人の仲間入りをしました。

新成人の皆さんは、来賓や父兄の方々の見守る中、ワンピースやワイシャツ・ネクタ

イ姿で入場しました。

全員が町民歌を斉唱した後、各地区の代表者、男女一名ずつに、佐藤町長から成人証書と記念品のテレホンカードが手渡されました。

続いて町長が「新しい時代にふさわしいふるさとを築きあげるため、大きな夢と挑戦する勇気をもって、たくましく成長されることを祈ります」とお祝いの言葉を述べました。

これに対し、新成人を代表して大川一区の八柳善春さん

と、畑町の加賀谷広美さんが新成人誓いのことばを読み上げ、成人となった喜びと自覚をかみしめていました。

その後、フリージャーナリストの石川嘉明さんが「はたちの青春」と題して青春講話を行い「成人の皆さんは初心を忘れずに、社会の荒波にたえながら頑張ってください」と激励していました。

また、式典後は町民センター前で、成人を祝い天翔太鼓が披露されました。



誓いのことばを読み上げる八柳さんと加賀谷さん



石川氏の青春講話



成人を祝い天翔太鼓を披露



久しぶりの再会に大喜び



◎加賀谷 広美（畑町）
二十歳になりましたいろいろな責任を感じています。来年は就職なので、社会人として一生懸命頑張りたいです。



◎伊藤 千穂（築地町）
二十歳になったことだし、自分の行動には責任をもってゆきたいです。



◎佐藤 清光（上樋口）
大人の仲間入りができてよかったです。二十歳の自覚をもって頑張ります。



◎小林 忠（田町）
社会に責任を持てる大人になりたいです。

成人を迎えて

五城目町盆踊り大会

総合優勝は菊地合板木工

平成三年度五城目町盆踊り大会は、八月十八日午後七時半から、バスターミナル前から新町交差点までの中央線を会場に開かれました。踊りの審査は午後八時半から行われ、菊地合板木工(株)チームが総合優勝を飾りました。

今年の大会には、一般団体二チーム、職場団体七チーム、中・高校団体一チーム、町外団体三チーム、個人十組が参加しました。このほか、子供たちやアメリカミネソタ州の皆さん、ふるさと五城目会の皆さんも踊りの輪に加わり、参加者総数は約七百人に上りました。

踊りの審査は五城目町芸術

文化協会の方々によって行われました。採点は踊り三十点、歌十点、仮装十点の五十点満点で、それぞれの審査員の点数の合計で順位が決められました。審査結果は次のとおりです。(敬称略)

(総合)

▽優勝 菊地合板木工(株)Ⅱ

健やかおけさ

(一般団体)

▽優勝 千代田区長特別賞

田町町内会Ⅱきやどっこま

つり

▽準優勝 ローターアクトⅡ

あくど若衆

(職場団体)

▽優勝 秋田ホーセK・KⅡ

コスモスロード

▽準優勝 五城目町役場Ⅱき

やどっこまつりおんど

▽三位 五城目信用金庫Ⅱし

んちゃんのボンポコリン音

頭

▽ユーモア賞 エート電機

Ⅱ平成元禄踊り

▽アイデア賞 北光フレイ

トⅡ五城目おけさ

▽ハッスル賞 秋田銀行五城

目支店Ⅱあきぎんウッド・

ベッカーズ

(町外団体)

▽優勝 宮田玲子(飯田川町)

外六人Ⅱ鷺舞

▽準優勝 飯田川町有志Ⅱ佐

渡おけさ

(中・高校団体)

▽優勝 スポーッ少年団Ⅱ千

代田・五城目少年スポーッ

剣道会

(個人)

▽優勝 熊谷ツル外二人

Ⅱ王将

▽準優勝 松橋慶子外一人Ⅱ

森山から見た百万ドルの夜

景

▽三位 荒川周子外二人Ⅱ五

城目おぼこ

▽四位 松橋勝子外一人Ⅱ安

宅の松

全県消防訓練大会

脇乙婦人消防隊に優秀賞 第7分団は6位

九月三日、由利郡岩城町の秋田県消防学校放水訓練場を会場に行われた「第二十八回全県消防訓練大会」において男鹿南秋を代表して出場した本町の第七分団が小型ポンプ操法の部で六位に、同じく脇乙婦人消防隊が軽可搬ポンプ操法の部で優秀賞に輝きました。

結果は、第七分団が六位。班長の石川和雄さんは「ほんの少しミスはありましたが、四人の呼吸がぴったり合ってコンディションは最高でした」と語ってくれました。

また、脇乙婦人消防隊は優秀賞に。隊長の小玉千恵子さんは「全員動機を終えた六時頃から毎日練習をしました。炊事など家族の協力のおかげで出場できましたし、優秀賞をいただいてとてもうれいす」と喜びを語ってくれました。

今大会には、県内の各支部の大会を勝ち進んだ二十三の消防隊が参加。小型ポンプ車操法、ポンプ車操法、軽可搬ポンプ操法の各部で日頃の訓練の成果を競い合いましたが、支部代表だけあって、そのテキパキとした正確な動作に、



「さア、行くぞ」
第7分団



「みことな放水」
脇乙婦人消防隊

総合優勝の菊地合板木工(株)

一般団体優勝の田町町内会

職場団体優勝の秋田ホーセ(株)

河川浄化を呼びかけ

手作りイカダ12隻参加

馬場目川下り大会

第十回馬場目川下り大会は、八月二十五日、五城目橋から竜馬橋までの約五キロの区間で、五城目町、八郎潟町、琴丘町から昨年と同数の十二隻が参加して行われ、八郎潟町夜叉袋の「美人魚と父ちゃんず」が総合優勝を果たしました。

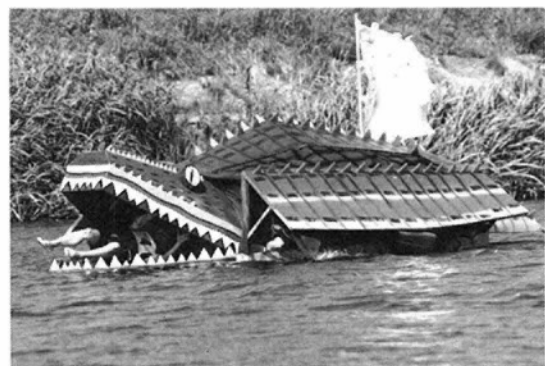
この大会は、馬場目川と八郎湖の浄化を呼びかけ実施され、競技規定に



優勝した「美人魚と父ちゃんず」



準優勝の「菊地合板木工（株）」



3位の「ウォーターラッツ」

力に限ることや、河川浄化のキャンペーン標語をイカダに掲げること。そして、河川を汚すようなイカダの参加は認めない」という、この大会ならではの規定も盛り込まれています。

大会は、五城目橋河川敷で午後一時三十分から開会式が行われ、午後二時の出発の合図とともに、一分おきに十二隻のイカダが次々にスタート。ゴールの竜馬橋をめざし、熱戦が繰り広げられました。イカダも、年々アイデアに

富んだものが多くなり、車のボディを改良し、直接イカダに作り替えたものや、ドラム缶を土台にしたもの、また、ワニが女の人を飲み込んだ様子を再現したもの、イカダによる嫁入り、神主のお祓いを再現したもの等々。見物人からは感嘆の声が漏れたり、また、ユーモアたっぷりの演出には拍手や歓声を送られていました。

とは言え、真夏の日差しが照り付ける五キロのコースに、参加した選手は悪戦苦闘。浅瀬ではイカダを押したり、また、ゴール近くでは風が八郎湖方向から吹きつける関係であまり進まず、泳いで押したり引いたりするチームもみられました。見物に訪れた町民や応援団からは、ゴールするたびに大きな拍手が送られ、参加選手の健闘をたたえていました。

成績は次のとおりです。

(敬称略)

【総合】

優勝

「美人魚と父ちゃんず」(須田龍一) 八郎潟町

準優勝

「菊地合板木工株式会社」(二関美知子) 高崎

3位

「ウォーターラッツ」(斉藤幸作) 上樋口

4位

「アーティザンクラブ」(館岡幸雄) 昭辰町

5位

「親和会」(八柳広光) 大川

6位

「めもと丸」(館岡勝見) 八郎潟町

【アイデア賞】

「美人魚と父ちゃんず」(キャンペーン賞)

【エリート電機株式会社】

標語「町民の心を洗う馬場目川、清く、やさしく、美しく」

河川浄化標語の審査結果を発表

第十回馬場目川下り大会の河川浄化標語の審査結果が発表されました。審査員は猿田和男氏(五城目町)と安田隆一氏(八郎潟町)の二氏。三席以内に入った標語は、商工会で作成する河川浄化ポスターに利用されることになっています。

(敬称略)

【小学生の部】

1席 馬場目川君の心とハーモニニー(八柳美咲・大川小学校)

2席 クリーンアップ21世紀へのかけ橋(小玉良仁・内川小学校)

3席 川をよごすな未来のために(渡部淳・八郎潟小学校)

佳作 馬場目川みんなで守ろう水資源(武田豊・八郎潟小学校)

馬場目川汚しちゃいけないみんなの宝(石井潤・同)

光る川それが未来のプレゼント(畠山慶一・同)

ごみのないきれいな川で遊び(館岡義春・五城目小学校)

馬場目川きれいな水がありとう(渡辺悠・同)

きれいな川はみんなの宝(木村明美・大川小学校)

魚も来なくなる川(伊藤雅子・同)

豊かな清流(伊藤雅子・同)

流湯までつなごう馬場目川(石川亮・杉沢小学校)

内川・富津内・馬場目川みんなの愛情運ぶ川(沢田石敏英・内川小学校)

川をきれいに一人一人の心がけ(小玉葵・馬場目小学校)

【一般の部】

佳作 きれいにしませんか命の水馬場目川(見上正治・琴丘町)

住む人の心が映える馬場目川(黒澤三郎・昭和町)

昔の夢をもう一度あの清流で泳ぎたい(八柳広光・大川)

子々孫々、命をたくす馬場目川(猿田総一・上樋口)

ふるさと五城目会

18

「ふるさと五城目会」
第3回総会近づく!!

会長 永井 眞之助

佐藤町長の肝入りで発足したこの会も、早いもので三年目を迎えることが出来ました。その間、いろいろと模索しながら、どうやら基盤が出来つつあるようです。それは、会員間の念願でもある「オリジナル会員名簿」が完成し、総会当日配布できることです。今まで以上に、交流と友情の輪が広がることを期待し、情報の礎となることを確心しております。

総会当日は、町から佐藤町長以下幹部も出席し、姉妹都市である千代田区からも、木村区長はじめ幹部の方々が出席されます。

そして、ふるさとの香りいっぱいのお土産も用意しております。また、五城目町の物産を展示し、贈答品などにご利用



▲第1回総会より



▲第2回総会にて

いただくよう準備させて頂きます。どうぞ、この日一日、一人でも多くの会員の出席をお願い申し上げます。

先日、八月十八日に開催された「きやどっこまつり91」に、東京よりツアーを組んで参加させて頂き、町上げでのイベントを心から楽しんで参りました。町長はじめ、町の皆さんから昼食会へご招待を頂き、本当にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

そして、久し振りに会う友人とも旧交を温めることができ、人の心の温かさに触れさせて頂き、身心共にうるおして参りました。ふるさととは近くにあり」と感じて東京へ戻って来しました。

ふるさと五城目会も、積極的に町との情報交換を推し進め、町の活性化に寄与できる環境を作って行きたいと存じます。

九月二十八日(土)午後一時、九段会館において開催される総会には、たくさんの方の参加を期待しております。

また、五城目町からの友人も上京される方がおります。そして、総会終了後の懇親会では、ふるさとを思い出し、盆踊り大会を準備し、楽しい一時を過ごせるよう計画しております。

株式会社

ユーエス技研

企業訪問 ⑧

ニーズに応じて
可能性をさらに創造する

創造 勇気 夢 社訓

(株)ユーエス技研
取締役社長
横山 秀雄
(51歳)

昭和五十八年、事業拡張のため五城目工場を設立して、はや八年、「応えます、応えられます。」をモットーに超ニューメディア時代、二十一世紀を展望し、力強く歩んで参りたいと考えております。
なにとぞ皆様には暖かいご支援ご鞭撻を賜わります様、お願い申し上げます。

●企業の概要

取締役社長 横山 秀雄

設立 昭和58年6月

資本金 2,000万円

従業員数 107名(本社 35名、五城目 40名、能代 32名)

事業内容
・自動販売機部品組立
・カーステレオ部品組立
・リモートコントロール完成品組立、検査
・パソコン部品組立事業所 五城目町富津内下山内字深堀169
☎ 52-4114 FAX 52-4143
本社/山本町豊岡金田字前谷地42
☎ 0185-83-3015

▲(株)ユーエス技研五城目工場

工場内の作業風景▶



環境美化運動が認められ、 大川老人クラブに感謝状



草取りを行う大川地区老人クラブの皆さん

「道路を守る月間」(八月)にちなみ、八月二十一日、建設省秋田工事事務所長から大川地区老人クラブ(会長、北島礼三郎さん)へ感謝状が贈られました。

大川地区老人クラブでは、毎年二回、環境改善センターの周辺と道路添いの草刈りや草取りを実施しており、この長年にわたる環境美化運動の功績が認められ、今回の受賞となったものです。

先月二十八日も、会員三十五人が集まり、草刈り機やカマ、一輪車などを持ちより、真夏の太陽の照りつける中、汗を流しながらの作業が行われました。本当にご苦労さまでした。

内川尋常高等小学校卒業の—— 70歳になる皆さんが 同級会 開催



久しぶりに再会し記念撮影

内川尋常高等小学校(現内川小学校)を卒業し、今年七十歳になる皆さんが、八月三十一日、生きがいセンターで

同級会を開き、久しぶりの再会を喜びあっていました。

大正十年と十一年生まれの皆さんは、卒業後、今回で三回目の同級会とのことですが、この日は男性三人と女性八人が出席。とくに男の人は、軍人として出征しなくなった方が多く、現在生存しているのは六人だけとのことでした。

中には、卒業以来、五十数年ぶりの再会という人もいて、学校当時の思い出や近況について話がはずんでいました。

そして、「これからも体に気をつけて長生きをし、同級会を毎年開催して、八十歳の時には記念式典を併せて行おう」と益々意気盛んなところをみせていました。

老人スポーツ大会—— 元気いっぱい プレーを展開



ボールを落とさずに早さを競うレストランリレー

第十八回老人スポーツ大会は、九月九日、雀館公園を会場に開催され、全町七地区のチームに分かれて熱戦が展開

されました。

当日は、午前十時から開会式が行われ、会長あいさつ、来賓祝辞、選手宣誓などに続きドリブルリレーで競技が開始されました。

暑い日差しにもかかわらず、参加した選手皆さんは、球送り競争やゲートボールリレー、レストランリレー、ピンころがしリレーなどの種目で熱戦を展開し、元気いっぱいのプレーを見せていました。

なお、結果は次のとおり。

- 1位 富津内地区
- 2位 馬川地区
- 3位 大川地区
- 4位 森山地区
- 5位 馬場目地区
- 6位 五城目地区、内川地区

五城目町老人福祉大会 会員ら300人が参加し開催



農協会館で行われた
老人福祉大会

五城目町老人クラブ連合会(会長、石井道也さん)が主催する第二十七回五城目町老人福祉大会は、八月三十日午前十時から、五城目町農協会館で会員など三百人が参加して開かれました。

大会は、開会のことは、物故会員に対する黙とう、会長あいさつ、お祝いのことばと続き、五城目町高齢者(老人クラブ)現況報告が行われました。

また、講演では県医師会長の畑沢実氏が「老人の健康管理

理について」と題し、私たちが年をとるということはどういうことなのか、について約一時間講演。そして、五城目警察署係官による「老人の交通安全について」や、宣言文朗読などが行われました。

休憩をはさんで、午後からはアトラクションが行われ、会員による競演に会場からは笑いや拍手が送られ、盛り上がりを見せていました。

席上、ねたきり老人看護人表彰が行われ、次の三人の方が受賞しました。(敬称略)

- ・伊藤スゲ(大川三区)
- ・小原ハチエ(西野)
- ・宮城ユリ子(蓬内台)

秋期農作業協定賃金と料金

農業委員会では、平成3年度秋期農作業協定賃金と機械作業協定料金を次のように定めましたので、ご協力をお願いします。

作 業 名			金 額	備 考
稲	人 手	男	5,000 ^円	1 日当たり
		女	4,800	
刈	バインダー	整	7,300	10a 当たり
		未	8,000	(糸持ち、刈り取りだけ)
り	コンバイン	整	15,200	10a 当たり
		未	16,000	(運搬 1,000 円含む)
脱穀	ハーベスター	整	6,700	10a 当たり
		未	7,500	(運搬 1,000 円含む)
乾燥	生 も み	60kg	700	
	半 乾 燥	60kg	470	
もみすり調整		60kg	570	
雑・畑作業		男	5,000	1 日当たり
		女	4,800	
オ ペ レ ー タ ー			7,000	1日当たり(運転手だけ)

★1日8時間労働標準 賄なし
★使用農機具には運転手付とする
★運搬はほ場から受託農家乾燥機までとする

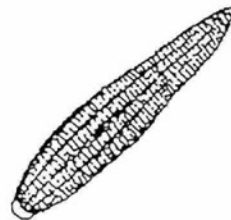
入山する際は、 ヤマビルに注意を！

現在、ヤマビルによる被害が出ていますので、入山する際は十分に注意して下さい。
ヤマビルとは、山間湿地や枯葉などの陰で生息して、動物の吐く二酸化炭素に反応して行動し吸血する、体長約二十ミリから三十ミリの環形動物です。

入山する時の注意

① ヤマビルは、降雨中あるいは雨後に活発となるので、極力入山を控えて下さい。
② 忌避方法については、着衣に塩・木酢液等の塗布や、防虫繊維(ムシベールMT)

成熟したヤマビル



③ の着用が効果的です。
ヤマビルに吸血された場合は、ヤマビルからヒルジンという成分を出し血が止まらなくなるので、水道水などで洗い落とし、抗ヒスタミン剤を塗布してカユミを抑えて下さい。
五城目町林政課

本町部24町内会の 廃品回収を行います

9月22日⑤ 五連青が実施

九月二十二日(日)、本町の二十四町内会を対象に廃品回収が行われます。

実施するのは五城目町連合青年会(会長、越高孝雄さん)で、青年会活動の一環として、リサイクル運動(資源再利用)を行うものです。

当日は、小型トラックや軽トラで八班に分かれて収集にまわりますので、各町内会の所定の場所(各町内会長を通じてお願いしてある場所)へ時間までに搬出するように、

▽収集する町内会と時間
【1班】新里町(9時)、広ヶ野(10時)、希望ヶ丘(11時)

【2班】古川町(9時)、田町(10時半)

【3班】今町(9時)、御蔵町(9時半)、小池町(10時)、川原町(10時半)、中川原(11時)

【4班】新町(9時)、一番町(10時)、紀久栄町(11時)

【5班】東磯ノ目町(9時)、西磯ノ目町(10時)

【6班】畑町(9時)、新畑町(10時半)

献血ありがとうございます

ごじやいます

献血前に血圧測定



八月二十二日、町内五カ所で行われました。献血にご協力

くださいました方々のお名前 は次のとおりです。(敬称略、 太字は四〇〇ミリリットル献 血者、数字は献血回数)	齋藤 二郎 2	加藤 二郎 3	長谷川国夫 40	坂谷 長生 40	三浦多智子 4	遠藤 保 6	鎌田 和一 1	小玉 和彦 2	石井 恵 35	斉藤 広昭 12	市井 修 10	錦織 直子 3	斎藤真樹子 3	田中 寿 37	嶋崎喜代光 20	久保市 浩 16	小玉康一郎 8	佐藤 義孝 8	伊藤 妙子 6	和田 喜弑 13	石井 陽子 7	石川 久喜 15	林 敏雄 7	石川 祐 18	森井 勲 8	川上 哲也 20	伊藤 亮一 11	勝田 義孝 13	小林 文雄 11	石川 祐 18	伊藤 鶴雄 16	川上 哲也 20	佐藤 孝之 21	渡辺 鉄男 79	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之 21	伊藤 孝之
---	---------	---------	----------	----------	---------	--------	---------	---------	---------	----------	---------	---------	---------	---------	----------	----------	---------	---------	---------	----------	---------	----------	--------	---------	--------	----------	----------	----------	----------	---------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	-------

森山地区公民館の 改築工事に着手



現地で行われた安全祈願祭

森山地区公民館改築工事に伴う安全祈願祭が、八月二十日午前十一時から、町議会議員や地元の代表者、工事関係者など約五十人が出席して現地で行われました。

新しく建てられる森山地区公民館は、木造平屋建て、建築延床面積が四三二平方メートル、たみ部屋、ホール、食文化室、図書室兼ロビー、小会議室などを備え、建設費は約六千八百万円。場所は小池字森山下。

なお、工事請負業者は本町の協同組合秋田技能社で、工期は今年の十二月二十日となっています。

平和への誓い新たに

— 五城目町戦没者追悼式 —



一人ひとりが献花し、めい福を祈りました

町の戦没者追悼式は、八月二十八日午後一時三十分から、町民センターに遺族など関係者約二百人が参列して行われました。

式典では、拝礼、「君が代」斉唱に続き、佐藤町長の式辞、黙とう、追悼のこゝろが述べられました。また、町内の戦没者五百三十七人の名前が読みあげられる中、参列者一人ひとりが献花し、めい福を祈りました。

続いて、遺族会を代表して脇乙の村田テチエさんが、「み霊の遺徳を偲び、意志と教訓を受け継ぎ、なお一層の努力を誓います」と謝辞を述べ、平和への誓いを新たにしました。

天王町の佐藤ヨネさん

森山荘へ手作り野菜を 寄贈して20年

寄贈して20年



毎年一度、手作り野菜を森山荘に寄贈し、今年で二十年目になる方がいます。その方は、天王町天王に

お住まいの佐藤ヨネさん（70歳）で、今年も八月六日、お嫁さんの車に乗せてもらい、ジャガイモ十六kg、キ

ュウリつけもの四・五kg、日本酒二升、缶ジュース百二十本を持参し、森山荘を訪れました。

佐藤さんが森山荘に寄贈するようになったきっかけは、二十年前、天王町児玉婦人会支部長として森山荘を慰問したのが始まりで、以来二十年間、年に一度、手作り野菜を持参し訪問しているものです。

「私の作ったわずかな野菜ですが、皆さんに喜んでもらえればうれしいです」と佐藤さんは話していました。

佐藤さんの善意に心から感謝申し上げます。

52年ぶりに里帰り

— サハリン在住の佐々木リエさん —



役場を訪れた佐々木リエさん（中央）

民間の「樺太同胞一時帰国促進の会」の招きで、ソ連・サハリンから里帰りした四十一人の残留邦人のうち、佐々木リエさん（八郎湯町出身・71歳）が九月五日、母方のいとこの住む五城目町で五十二年ぶりに肉親と対面、役場へ表敬訪問に訪れました。

佐々木さんは、昭和十四年に五城目町の人と結婚し、十六年に夫とともにサハリンへ。その後、朝鮮籍の男性と二度目の結婚をしました。佐々木さんは、いとこの一関俊一さん（久保）宅に一泊し、六日には二ツ井町へサハリン時代の友人を訪ね町を離れました。

田町の伊藤清春さんが、中国四川省のミニ・コンカ峰（7、556 M）登頂に挑戦します。

伊藤さんは高校時代に山登りを始め、一昨年は甘肅省のアルチン山(5,798M)登山隊のメンバーとして参加するなど二十数年のベテラン。今回の登山について伊藤さんは「日本ヒマラヤ協会が編



アルチン山の登山証明を手に
抱負を語る伊藤さん

成した十二人のメンバーの一人として頂上にアタックします。六千Mを越えると高山病との戦いになりますが、皆さんに良い報告ができるように頑張ってきます。冬山のすばらしさはもちろん、海外登山で一級の登山者とパーティーを組み、その人達との人間模様が楽しみです」と抱負を語ってくれました。

伊藤さんは今月十日に日本を出発。準備期間をおいて二十一日から四十二日間の登山に入り、十一月の中旬に帰国の予定です。

県身体障害者体育大会
本町の選手が大活躍

第三十九回秋田県身体障害者体育大会は、九月一日、秋田市営八橋陸上競技場を主会場に開催され、本町から出場した十二人の選手が各種目で大活躍。三位以内に八人が入賞し、金、銀、銅メダルを獲得しました。

全県青年体育文化祭
五連青、優勝を逃す

全県青年体育文化祭がこの
ほど行われ、五城目町連合青
年会は、総合で一点差で敗れ
準優勝となりました。

体育部門は、八月二十四日から二十六日までの三日間、雄和町を主会場に、また、文化部門は九月一日、鷹巣町を



大活躍した本町の皆さん

なお、入賞者は次のとおり
（敬称略）
です。

- ・佐藤清彦（田町）
ソフトボール投
 - ・佐藤清彦（田町）砲丸投
- ▽第2位
- ・加藤幸子（新畑町）百メートル走
 - ・石川修太郎（矢場崎）
ソフトボール投
- ▽第3位
- ・佐藤ユキ（平ノ下）百メートル走
 - ・原田留蔵（富田）
ソフトボール投
 - ・佐藤ミチ子（岩城町）百メートル走
 - ・猿田富治（上樋口上）百メートル走
 - ・石川鉄雄（矢場崎）

町内小学校相撲大会
優勝は五小Aチーム

第十一回五城目町小学校相撲大会が、九月七日、雀館運動公園相撲場で行われ、団体で五城目小学校Aチームが優勝しました。

今大会には、五城目、馬場目、内川、大川の四校から各二チームが出場。八チームによるリーグ戦で勝敗が競われました。また、個人戦は五・六年生の部と、四年生以下の新人の部門が行われ、熱戦が展開されました。

成績は次のとおりです。

▽団体

・優勝	五城目小学校A
・準優勝	馬場目小学校A

会場に実施されました。
五城目町連合青年会の入賞
種目は次のとおり。

- | | |
|----------|----|
| ▽体育総合 | 優勝 |
| ▽文化総合 | 3位 |
| ▽女子バスケット | 1位 |
| ▽卓球 | 1位 |
| ▽バドミントン | 2位 |
| ▽剣道 | 2位 |
| ▽柔道 | 2位 |
| ▽相撲 | 2位 |
| ▽陸上男子 | 1位 |
| ▽陸上女子 | 2位 |
- ※なお、1位になった女子バスケットおよび卓球は、十一月下旬、東京で行われる全国青年大会へ県代表として出場します。

五城目・上小阿仁間駅伝
出場チームを募集中

五城目町中央公民館では、十月六日(日)に開催する第二十七回五城目・上小阿仁間駅伝競走大会の出場チームを募集しています。

- 募集内容は次のとおり。

10月6日(日)雨天決行

- | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | ▽
コース
(距離) |
|---|---|---|---|---|------------------|
| ☒ | ☒ | ☒ | ☒ | ☒ | |
| 8 | 5 | 4 | 4 | 7 | |
| 1 | 9 | 2 | 8 | 3 | |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| M | M | M | M | M | |

▽參加資格

①出場者は同一市町村に居住するものを原則とする。ただし、同一職場によるチーム編成でもよい。

②社会人と高校生以下の学生

③ 高校生でチームを編成する場合、同一高校単位とする。

夏バテに

アリガミンA25

A25 B1 B2 B6 B12

五城目 中央薬局

下町朝市通り
52-3217

- 神経と身体の疲労を解消
現代人は過激な競争やストレスで生活し、睡眠不足、食水不足が原因で身体は内外より疲れ果てた状態にある。最も多いのが目の疲れ、肩こり、腰痛、手足の冷えなど。神経と身体の相互に影響しあっているためです。そんな負担に立ち向かいましょう。
- フルスルチアミンが効く
フルスルチアミンは、脳の伝達物質となり、神経や血液によって運ばれていない成分があります。夏バテで疲れた身体に有効的です。

目の疲れ

↓

(体の)疲れ

↑ ↓

肩こり 腰痛

④郡単位出場、同一市町村・職場・学校（高校・大学）2チーム以上の参加を認めない。

▽参加料
1チーム 3,000円

▽申し込み先
申し込み用紙に記入の上、9月24日（火）までに五城目町中央公民館へ申し込んで下さい。 ☎52-4415

温水プールの利用について

温水プールは、9月20日（金）・21日（土）、全県高校新人水泳大会のため、一般の方は利用できません。

仮称「成分献血友の会」の会員募集について

今年度から本格的に推進している成分献血について、五城目町献血推進協議会および秋田保健所五城目支所献血推進協議会献血者登録制度推進員ともども努力しているところですが、九月中旬に広く会員を募集し、十月をめどに「成分献血友の会」を発足する予定です。ので、応募のほどをよろしくお願いいたします。

会員の募集については、献血者登録制度推進員または役場保健衛生課で受け付けています。

▼献血者登録制度推進員

高津 智 浅野 淳悦
佐々木勝太郎 須田登志子
菅 啓 泉谷 弘子
朝野 暢稔 齊藤 正和
西井 信夫 小笠原正武
長谷川国夫 鈴木新一郎
小玉 龍 石井 光雅
和田 喜式

▼役場保健衛生課献血担当

電話 52-2100(内)2122
および 2123

馬場目岳清掃登山参加者募集

郷土の最高峰・馬場目岳に登ることにより、ふるさと五城目の自然を理解するとともに、登山道沿いの清掃を通して自然に親しむ豊かな心を育

くもうと、馬場目岳清掃登山を計画、その参加者を募集しています。

▽日時 9月26日(木)午前7時役場前出発(小雨決行)

▽参加費 一人千円

▽集合 役場前 6時50分

▽日程 役場(7時発)→銀の沢登山口→山頂(10時45分)

→銀の沢登山口→役場(17時着)

▽服装 登山のできる服装で靴は履き慣れたもの

▽携行品 昼食・雨具・水筒・着替え・軍手・その他

※参加を希望される方は、9月24日(火)まで役場商工観光課(電話52-2100)へ申し込み下さい。先着50名になり次第締め切ります。

生垣新植に奨励金が出ます

緑豊かな暮らしの環境を整えるため、ブロック塀などに代えて生垣づくりを奨励しています。

新たに生垣を植え付けた場合は、左記の手続きにより奨励金が出ますので、役場建設課に申し込んで下さい。

▽事業計画書および奨励金交付申請書提出

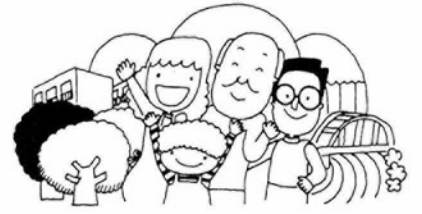
(用紙は役場にあります)

▽受け付け 随時

▽奨励金 生垣延長1メートル当たり500円以内

▽申し込み・問い合わせ先 役場建設課電話52-2100

お知らせコーナー



五城目大物産展を開催

長崎屋で10月3日～8日

本町で生産される豊富な物産を広く紹介、宣伝、販売し地域経済の活性化を図ろうと、五城目町物産協会主催による「五城目大物産展」が、十月三日(木)から八日(火)までの六日間、午前十時から午後七時まで、秋田市の長崎屋秋田店を会場に開かれます。

物産展では、本町を代表する家具、建具、鍛冶、木工芸品、桶樽・弓具・陶器・酒などのほかに、菓子や漬物、きのこなども展示・即売されます。

また、十月六日(日)午前十一時三十分と午後二時に五城目天翔太鼓も応援にかけつけ、町のPRと物産展を盛り上げることにしています。

磯ノ目地区土地区画整理地内の土地所有者へ

磯ノ目地区土地区画整理事業も現在、最終段階の換地処分に移り作業を進めています。

そこで、現時点での土地所有者を把握する必要がありますので、次に該当する方は届け出をして下さい。

▽昭和48年から現在までに、区域内の土地を譲渡または譲受した方

▽届け出期日 平成3年9月30日(期限満)

で届け出がなかった場合は登記簿上で処理します)▽届け出用紙は役場都市整備課にあります。

電話 52-2100

民謡愛好会の会員募集

五城目町民謡愛好会(会長・工藤留松さん)では、会員を募集しています。性別・年齢を問いませんので、どなたでも気軽に参加して下さい。

▽会費 1ヵ月500円

▽集合日 第1・第2・第3土曜日 午後7時

▽会場 主に米沢会館と築地町会館

▽申し込み先 工藤留松(川原町)

電話 52-3340

▽年間の主な活動

4月：雀館花見、7月：秋田追分全国大会、8月：老人福祉大会、9月：五城目町敬老式、11月：五城目町芸能発表大会、3月：男鹿南秋民謡民舞大会、ほか

「障害を、越える努力と、育てる企業」

9月は障害者雇用促進月間です。

障害者の雇用の促進にご理解を!

自分らしいファッションで乗る。充実装備がうれしいMタイプ。



- AM/FMラジオ付カセットステレオ
- ダイヤル式6モードフルエアミックスエアコン
- パワーステアリング(2WD AT車)
- パワーウィンドー(フロント)
- リヤワイパー



Mタイプ3ドア5MT車 82.3万円

有佐藤自動車整備工場 南秋田郡五城目町一番町 ☎(0188)52 2059



五城目 人物山脈

<12>

木村 謹治 (上)

小 野 一 二

ここ数年の中に高齡だった謹治の兄弟の方々が、みんな亡くなられた。その中の古屋チヨ(すく下の妹)・中山ティ(俳優佐竹明夫の母)・雄吉(東大名啓教授)のご三人とお会いして、兄謹治の話をきいているが、まだまだ多くの事をききたかった。思いが私に募るばかりである。どなたも秋田弁を懐かしんでくださり、私は暖かな時間の流れに浸り切った。それはお会いした方たちのお人柄のせいでもあったが、同時に互いの謹治への溢れるばかりの思いのためでもあった。それにしても百歳をこえようという長寿ぞろいの兄弟の中で、東大定年前に謹治が亡くなったのは、まことに惜しい。

は、はた目にも痛々しかった。明治三五年(一八八二)秋田中学に入学。幼時と違い成長著しかった謹治はボートに熱中する。五年の卒業間近かにしてストライキの主謀者の一人とみられて退学処分をうけ、上京して慶応普通部に転入。明治四十年仙台の第二高等学校に入学して謹治はドイツ文学を志す。四二年(一九〇九)東京帝国大学文学部に入学、ゲーテ研究を一生の課題とした。東京での謹治の勉強ぶりはすさまじく、その生活はストイックだった。そして近角常観の求道学舎に通って仏教に近づいている。大正二年(一九一三)二四歳で恩賜の銀時計を授与され主席で卒業すると同時に、第四高等学校に教授として迎えらる。金沢に住んで間もなく由利郡亀田町の加藤ハルヨと結婚したが、仲睦い二人が散歩するのを人々は振り返って見たという。謹治は当時人気の俳優伊井蓉峰ばりの美丈夫、夫人は秋田美人の典型だったからである。

ドイツ文学研究が評価されて、大正九年謹治は文部省在外研究員としてベルリン大学に留学することになり、十一月横浜から船に乗った。三十一歳から三四歳までの第一次世界大戦敗戦間もないドイツへの留学で、彼はゲーテ研究の第一人者となって帰朝する。

10月

ごみ収集日程表

「もえるごみ」

Table with 3 columns: Location, Burnable Waste Days, and Day of Week. Rows include New Village, Hama, etc.

「もえないごみ」

Table with 3 columns: Location, Non-burnable Waste Days, and Day of Week. Rows include New Village, Hama, etc.

★注意

・「もえないごみ」収集日の変更について
10月10日は祭日ですが、「もえないごみ」のみ通常どおり収集しますので、ご注意ください。

・ごみ一個を十キロ以内にこん包してください。
・ごみ袋、標せんには、必ず名前を記入してください。

五城目町清掃センター TEL五二一九九〇四

少年の日標語 少年に一人ひとりが補導員

馬場目川流 (Bamaikawa) advertisement featuring a river scene and contact info.

湖東商事 (Kodoshin) car wash and car care services advertisement.

伊藤写真館 (Ito Shashinkan) 30-minute photo printing advertisement.

やわらか君

西村 宗



	月	火	水	木	金	土	日
9/16 22	秋の全国交通安全運動						
23~29	英会話レッスン "Lesson 10"						
30 ~ 10/6	暮らしのワンポイント "ボタンのつけ方"			大事な目...大切に "目の愛護デー"			

■にぎやかだった夏まつりも終わり、季節は秋へ。まつりの後のさみしさ、物悲しさを感じるこの頃です。

今年も四分の三を過ぎてしまいました。何をしたのかな。残り三カ月、エンジン全開し、ガンバルぞ！ (廣)

■今年の夏も、イベントがたくさん行われましたが、前回の清流マラソン、そして今回の川下り大会と、民間主導のイベントにもスポットをあて紹介してみました。いかがでしたか？

さて、季節は夏から秋へ。国道の両側には、コスモスが愛らしい姿で咲くようになりました。各町内会、老人クラブ、五高の生徒など、たくさんの方々の努力により咲いたコスモス。この秋も、私たちの目を楽ませてくれることでしょう。 (千)

9月 町民カレンダー

9月15日
10月5日

- 17・生涯学習奨励員研修 (青森方面8時)
- 19・馬場目婦人学級 (ふれあいセンター19時)
- 19・三浦大学、大学院学習会 (野鳥の森10時)
- 19・劇団すぎの公演 (内川保育園14時30分) ※内川、富津内、杉沢、馬場目4園合同で開催。
- 18・山びこ交流会 (高千公園10時) ※富津内・内川・杉沢保育園の交流。
- 23・母子健康手帳の交付と妊婦健康相談の日 (役場保健室10時~15時) ※妊娠届 (用紙は役場にあり)と印章を持っておいでください。
- 18・乳児健康診査 (役場会議室、受付時間13時~13時30分) ※対象は平成2年11月と3年5月生まれ。
- 21・町内小学校自然教室 (森山荘「清掃奉仕作業」(五城目保育園9時))
- 25・国民健康保険杯ゲートボール大会 (雀館運動公園9時)
- 24・英会話教室 (町民センター19時)
- 23・秋分の日
- 20・文化財保護審議会委員研修 (盛岡方面)
- 18・内川保育園「避難訓練」 (内川保育園11時)
- 27・デイ・サービス (森山荘)
- 20・1歳6カ月児健康診査 (役場保健室、受付時間12時45分~13時15分) ※対象は平成2年1月と2月生まれです。
- 30・森山荘「火災避難訓練」 (森山荘13時30分)
- 10月
- 2・母子健康手帳の交付と妊婦健康相談の日 (役場保健室10時~15時)
- 3・8・五城目大物産展 (秋田市長崎屋10時~19時)
- 4・乳幼児健康相談 (役場保健室10時~13時30分) ※対象は平成2年9月と3年3月生まれです。
- 26・馬場目岳清掃登山 (役場前出発7時)
- 機能回復訓練 (役場保健室13時~15時)
- 教育委員会9月定例会 (役場大会議室13時30分)
- 新畑町町内会町政座談会 (ガーデン松竹18時30分)

庁舎ギャラリー ご案内

和光会展



庁舎玄関ロビーでは、九月二日から今月いっぱい、「和光会展」を開催しています。

和光会(代表、秋山三男さん)の会員は現在十三人で、春から秋にかけて月の最終土曜日に会合を持ち活動しています。会にとって一番大きい催しは、七月頃に県立美術館で開催している「和光会展」。

今回のギャラリーでは、写真を中心としたわかりやすい絵十八点が展示されています。

なお、十月は伊藤蓮沼・みゑ夫妻による二人展の予定です。

こんにちは 広報係です